

R8 JS通信～team 高中～ No.1

令和8年4月1日
JS担当チーム

昨年度より、高石中学校が大阪府教育委員会の事業の1つ『情報活用能力をはぐくむモデル校』の指定を受け、今年度も継続することとなりました。初めて来られる先生方にとっては、『情報活用能力をはぐくむモデル校』って？と思われる先生がほとんどだと思います。

この取り組みは、**情報活用能力**(情報や情報技術を適切に活用して、問題解決や解決を形成する力)をはぐくみ、**個別最適な学び**(基礎学力の定着のために、こども一人ひとりにあった柔軟な指導のこと)と**協働的な学び**(違う価値観を持つ多様な人びとと共に学ぶ)の一体的な充実を図ることを目的としています。その中で、「1人1台端末をはじめ、多様な情報手段を活用する」ことを条件の1つとしています。効果的な情報手段の活用について取組みを進めていきましょう！

また、この取り組みの発表として11月10日(火)に、公開授業を行う予定です。

先生方にはお願いすることがたくさんあったり、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、高石中学校の教職員みんなで**チーム一丸**となって頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

高石中学校の取り組み

TAKAISHI TREE GROWING PROJECT II

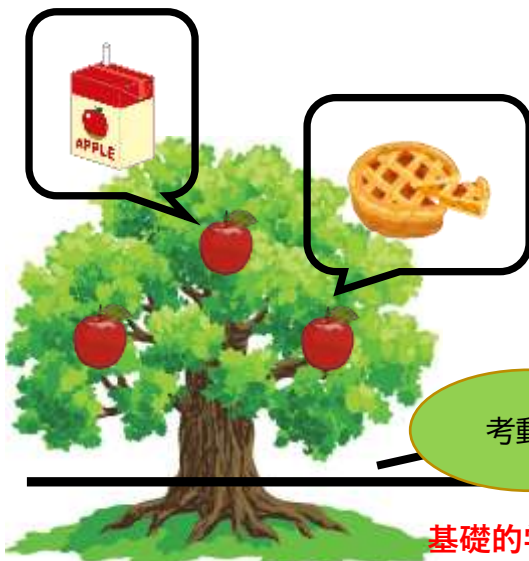
教育目標

「知」・「徳」・「体」の調和のとれた心豊かな生徒の育成
～「考動力」「対話力」「発信力」を伸ばし自己の向上を追求する高中生～

テーマ

『「考動力」「対話力」→**得た情報の整理・まとめ**→「発信力」の向上』

そのためには？ ⇒ **生徒の学力の向上** + **教職員の授業力の向上**が必要！



考動力・対話力・発信力の育成

自分で得た情報を活用し、考動力・対話力を生かし、人によりよく発信することができる生徒へ

考動力

対話力

発信力

基礎的学力の習得・・・学習の土台(木の根)を固める

高中生の学びを支える授業のポイント5

- ① 学習の目標(めあて)を明らかにする
- ② 生徒が自分で考える時間を設ける【考動力】
- ③ 生徒が表現と交流する場を設ける【対話力】
- ④ 生徒が学んだことを活用する場を設ける【発信力】
- ⑤ 学習のまとめと振り返りの時間を設ける

②～④の中から、「今日はコレ!」という目標を設けて、授業づくりをしていきましょう。

※ タブレット端末(chromebook、iPad 等)、ICT機器・学校図書館や新聞などを生徒ひとり一人が活用し、言語活動、話し合い活動、発表等の学習活動に取り入れた授業を実施する。

『ロイロノート』&『eライブラリ』のお知らせ

高石中学校ではChromebook 端末の中に『ロイロノート』と『eライブラリ』というソフトが入っています。協働的な学びの支援として『ロイロノート』、個別最適化学習を支えるデジタルドリルの『eライブラリ』があります。

もし、まったく知らないという先生、あるのは知っているけど…という先生、オンライン研修を受けてみませんか？(流し見でいるところだけ受けてもOKです)受け方は下記をご覧くださいね。4月ははじめての先生方へ向けての基本研修が多いのでオススメです。



- ① クロームをあけます。
ロイロノートまたはeライブラリをクリック。



- ② Googleアカウントでログイン。
先生方のお名前とGoogleのアドレスのところをクリック。



- ③ こちらはロイロノート。
「ロイロからののお知らせ」にあります。
ここから研修に申し込みます。
じっくり見ても、流してみてもOK👁️



- ④ こちらはeライブラリ。
ホーム下部にある「サポートサイト」にオンライン研修に申し込みます。実践事例もあります。